
目 次

「群馬と世界」	5
建築家・東京大学教授 隈 研吾	
建築が歴史と自然をつなぐ／自然と人間を重ね合わせる建築／地元産の素材と職人で つくる／中国で受け入れられた竹の家／木づくりの力／場の個性が感じられる設計／ 土間のある市役所／日本建築の特徴としての屋根／フランスにおける、地方を元気に する取り組み／スコットランドのプロジェクト 〈質疑応答〉	
「世界遺産バッファークーンの未来」	44
前橋工科大学教授 宮崎 均	
バッファークーンとは何か／バッファークーンにおける規制／まちづくりの成功事例、 失敗事例／富岡の進むべき道／歩くまち／空間と生活と時間／バッファークーンの構造	
「建築史からみた富岡製糸場」	58
前橋工科大学教授 星 和彦	
建築史的な考え方／錦絵が物語るもの／いまの私たちを支えているものこそが「国宝」	
「歴史的建造物とまちづくり」	66
前橋工科大学教授 石田敏明	
岡谷市の「あるき太郎プロジェクト」／弘前市の「Yoshitomo Nara + graf A to Z」／ 前橋市旧大竹家煉瓦蔵のプロジェクト／利活用の提案／ブランディングネットワーク	
TOMIOKA 世界遺産会議 プログラム	79
創刊にあたって	80
